

## 編 集 後 記

川崎医療福祉学会誌第15巻第2号をお届けいたします。編集委員に本年度より配属され、いくつか感じたことを後記と致します。

まず、編集委員会の審議の様子であります。加藤保子委員長のもと議題が、効率的にかつ厳粛に諮られます。特に、学問的な水準に関してシビアな議論が交わされます。多くの大学が研究論文の収載を「紀要」という呼称を使用しているのに対して、本学では「学会誌」と名うっている所以なのかと思います。

また、編集委員にマイケル・クレメニック先生とティム・クレミンソン先生が加わっておられ、大変国際的な雰囲気漂っていることも特徴だと思います。グローバルスタンダードに基づいた議論がなされます。編集委員会では時折、英語でコンセンサスがはかれることもあります。編集委員の多くの先生は言語の壁無くコミュニケーションが可能です。

近年、業績カウントとの関連でどこの大学においても研究誌への投稿が増えていると考えられます。それにしても本会員の先生方の投稿にむけての姿勢は大変積極的であると思います。英文誌はやや遅れるようではありますが、和文誌は募集が始まったとたんに予定数を超えるほどの投稿がございます。

査読の厳密さも本学会誌の特徴といえるでしょう。査読の指針が定められ、また査読結果が客観的になされるため項目別評価スケールも様式化されています。このことに関連で、査読委託に関するアンケート調査を実施しましたところ、大変多くの先生方が快く協力してくださいました。この場をお借りして御礼申し上げます。

後記執筆は編集委員に配属された初年度委員の役割とのことでございます。本学に赴任間もない新参加者でございますが投稿いただきました会員の方々、また査読にご協力いただいた先生方、そして編集の実務的なことに多大な労をとって下さった事務局の方々に対し御礼の意を込めまして、編集の締め切りとさせていただきます。

編集委員 熊谷忠和

### 川崎医療福祉学会誌

平成18年1月25日発行

発行者 岡田喜篤  
発行所 川崎医療福祉学会  
〒701-0193 倉敷市松島288  
印刷者 西尾源治郎  
印刷所 西尾総合印刷株式会社 横井支店  
〒701-1145 岡山市横井上90  
連絡先 川崎医療福祉大学 中央教員秘書室  
〒701-0193 倉敷市松島288  
TEL 086-462-1111 内線54095  
086-464-1010 (直通)  
FAX 086-463-3508